

港中だより

伊勢市立港中学校 No.19

H31. 1. 7

校長 金森 晃生

明けましておめでとうございます 平成31年、最後の平成スタートです 今年もよろしくお願いたします

平成31年も6日が過ぎました。みなさんは、新しい年をどのような気持ちで迎えましたか。冬休みは、けがや事故なく過ごせたでしょうか。計画通り、メリハリをつけて満足のいく冬休みを過ごせましたか。そして、次の新しい目標に向かってスタートしましたか。いや、目標どころか休み中、何もせずに時間だけが過ぎた人はいませんか。きっとみなさんは充実した休みを過ごしてくれたことでしょう。私もほぼ計画通り休みを過ごすことができました。さあいよいよ学校も再開です。みなさん一人ひとりとは異なった目標があるでしょう。その目標が達成できるよう、日々の努力が必要ですね。あせらず目標達成を目指しましょう。



今年もすでに様々なことがありました。3日には熊本県を震源地とする地震がありました。先月の便りにも書きましたが、自然災害はどこでいつ起きるかわかりません。しかし、今回は大きな地震であったにもかかわらず、幸いにも亡くなった人はなく、家屋の倒壊もほとんどありませんでした。けがをされた方や一部家屋が倒壊したところがあったものの、人々がこれまでの教訓を生かしたため、大きな被害が無かったのだと思います。また、1月2日・3日には箱根駅伝がありました。平成最後であり、青山学院大学がこれまでの大学駅伝の歴史を塗り替えるかどうか注目された大会でした。私の知るところ、予想では優勝候補筆頭は青山学院であったと思います。しかし、最終的には東海大学が初優勝でした。どの学校のどの選手（補欠選手も含め）もこの日のために1年間努力した結果でした。何事もやってみないとわからないものです。もっと言うと「目標達成のためにあきらめない気持ち」がどんなことにも必要なのだということがよく分かりました。そして、そのためには日々の努力が絶対必要だということです。何もしないで「あきらめない気持ち」だけでは目標は達成できません。まずは目標を持ち、自分ができることを全力でやる。そうすれば目標を達成できる可能性が誰にでもあるということです。時間は止まることなく進んでいきます。どうしようかなあ、何からやろうかなあと考えてばかりいないで、まず何かに取り組んでください。何事

もスタートしなければゴールはありません。スタートすれば必ず次のステップが見えてきます。目標達成のために不足しているものがあるはず。そうすればきっとみなさんの未来は開け、目標達成に一步でも近づけるはず。

最後に1つ。私がどうしても納得できない残念な事がありました。それは人の命が、簡単に奪われているように思えてならないのです。人の命はどれほど大切なものか、私は命より大切なものはないと思います。そのことが社会のなかで忘れられていないのだろうか。ほとんどの人はそんなことはわかっています。私は入学式で、「この世に生まれた人は一人ひとり“使命”があってそれを果たすために、選ばれ、生きているのです。」と話しました。その使命に『人の命を奪うため』なんていうものは決してないと思います。しかし、人の命が奪われる事件がありました。ほんとうに残念で理不尽でなりません。どうして少しでも相手を「思いやる心」が起こらなかったのでしょうか。ぜひみなさんにはちょっとしたことでも、少しだけでも相手を、時には自分に対しても「思いやる心」を持って欲しいと願います。私は生徒のみなさんだけでなく、職員も含め全員が「思いやりの心」を持てる学校をつくりたいし、世界中がそうなることを願っています。



さて、4月1日には新しい元号が発表されるそうです。そして5月1日から新しい天皇陛下が即位されます。どのような元号になるか分かりませんが、今年1年みなさんが、健康で安心して過ごせるそんな1年になることを願います。



～ 保護者のみなさまへ ～

昨年は本校の教育活動にご理解、ご協力いただきありがとうございました。

今年も、全力でお子様の成長を支援させていただきます。保護者、地域、学校の連携をさらに深め、学力の向上、楽しく安心して登校できる学校づくりを目標に全教職員で取り組んでまいりますので、今年もどうぞよろしく願いいたします。

～ 港中活躍しています～

◎平成30年度三重県地球温暖化防止啓発ポスターコンクール

佳作 中川 昂 龍田萌花

お知らせ

◎今年度の土曜授業（午前3限）

1月19日（土） 校内人権フォーラム

2月16日（土） 3限授業（在校生）並びに新入生説明会

※以前にも連絡しましたが、2年生の進路・修学旅行説明会、並びに1年生の授業参観は1月29日（火）です。